

万葉講演会

6月26日(日) 14:00~15:30

中京大学 名古屋キャンパス 1号館 清明ホール

大津皇子の見た夕陽

村田右富実氏 (大阪府立大学教授)

同時開催 入江泰吉万葉写真展 6月26日(日)~7月3日(日)

主催：美夫君志会 共催：入江泰吉記念奈良市写真美術館・中京大学



万葉講演会と 入江泰吉万葉写真展

万葉講演会 大津皇子の見た夕陽

6/26(日) 14:00 - 15:30

村田右富実氏 (大阪府立大学教授)

中京大学 名古屋キャンパス 1号館 清明ホール

資料代 500 円 (当日受付にてお支払いください)

※美夫君志会会員は無料

同時開催

入江泰吉万葉写真展 入場無料

6/26(日) - 7/3(日) 10:00-16:30

中京大学 名古屋キャンパス 1号館 1階ホール

※6/26 (日) は13:00-16:30

※7/3 (日) は10:00-14:00

村田右富実氏 (むらた・みぎふみ)
大阪府立大学教授。専門は日本
上代文学。著書に『柿本人麻呂と
和歌史』(和泉書院)、共著に『南
大阪の万葉学』(大阪公立大学共
同出版会)、『よみたい万葉集』
(西日本出版社)、『日本全国 万
葉の旅大和編』(小学館)、『日本
全国万葉の旅 西日本・東日本
編』(小学館)。監修に『マンガ遊
記 日本を読もうわかる古事記』
(西日本出版社)など。

入江泰吉氏 (いりえ・たいきち)
写真家 (1905 ~ 1992)。奈良市
生まれ。1931年、大阪で写真店
「光芸社」を開業。「春の文楽」で
世界移動写真展一等賞を受賞。
1945年、大阪大空襲を期に奈良
に拠点を移動。以後、奈良大和路
の風景、仏像、伝統行事等の撮影
に専念。晩年は、「万葉の花」を手
掛けるなど約半世紀にわたって
撮り続けた。

ご案内

美夫君志会は名古屋発祥の『万葉集』の研究会で、すでに本年度 86 周年をむかえます。

初代会長が掲げた「万葉解放」は、万葉集が学者や一部の好事家のものだけでなく、広く一般市民に開かれたものになることを目指したもので、今も会の理念です。

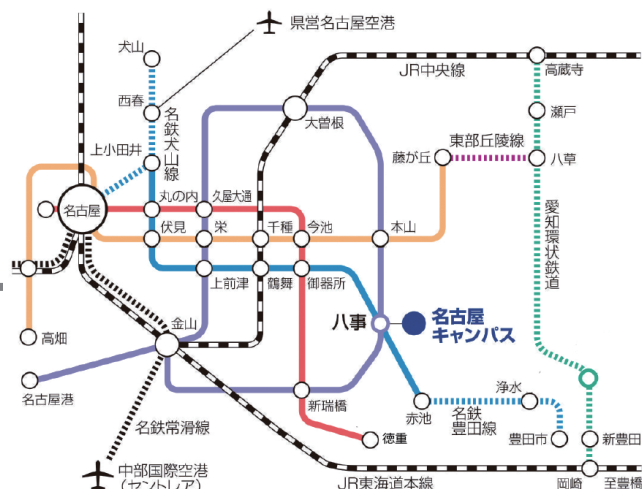
これまで月例会や全国大会を開催してきましたが、この度、より多くの方々に万葉集に親しんでいただけるよう、万葉講演会と入江泰吉万葉写真展を開催いたします。

故入江泰吉氏は奈良を中心に活躍された写真家で、その作品は今も多くの人を魅了しています。

村田右富実氏はすぐれた万葉研究者であるとともに、大阪府立大学の万葉講座で毎回数百人を集めています。

地元名古屋のかたがたには、お誘いあわせてご来場ください。心よりお待ち申し上げております。

会長 佐藤隆



先 着 : 300 名

※事前申し込みは不要です。当日直接お越しください。

お問い合わせ :

〒466-0825 愛知県名古屋市昭和区八事本町101-2
中京大学 文学部 佐藤隆研究室内 美夫君志会事務局

E-mail : mifukushi@ml.chukyo-u.ac.jp

主催 : 美夫君志会

共催 : 入江泰吉記念奈良市写真美術館・中京大学